

広報

# なぎじん

No. 128

1986年7月

村章

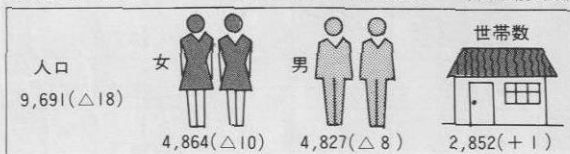
(毎月1日発行)



### シバンティナ浜

打ち寄せる波にはこぼれた砂で出口をふさがれた川は、青いアワを浮べている。黒くよどんだ水は、悪臭を放ち、子どもたちを寄せ付けない。波を砕く消波ブロックだけが、白く、長く、沖へ向って伸びている。この川はいつか昔のように子ども達が遊びに戻って来るのだろうか。

今帰仁村の人口 昭和61年5月31日現在( )内は前月比



- 二 北山高校の存続を考える  
教育懇談会を開催
- 三 「赤い羽根」の善意が生かされています  
与那嶺・仲尾次で子どもの遊び場を手づくり  
特産品開発に向けて
- 四 南米料理の試食会  
元気でがんばっています
- 五 在伯村人会をビデオに収録
- 六・七 今帰仁村の字誌づくり  
三税の未納額が三、六〇〇千円
- 八 女性のガン  
30歳を過ぎたら定期検診を
- 九 平良正男氏が漁協長に  
村漁協・通常総会で決定
- 十 交通事故〇をめざして  
七名・二事業所が受賞
- 十一

今月の主な内容

# 北山高校の存続を考える 教育懇談会を開催

今帰仁村の年代別学令人口と、北山高等学校の生徒在籍数の推移を見た場合、年々入学定員を割っている現状であることを憂慮して、広く各層の意見を集めその対応策を検討するため、教育委員会が主催する「教育懇談会」が六月四日、村コミュニティセンターで開催された。

役場、各団体、小中学校、PTA等、各層の人々が参加し、それぞれ様々な意見が述べられた。

- 生徒数の減少の原因として考えられるもの
- ① 進学率の上昇による普通科志向
  - ② 通学区の変化（離島が全県制になったこと）
  - ③ 学科の統廃合
  - ④ 村の学令児の減少

よいと指導される場合

(イ) 子供の都会志向  
子どもに北山高校へ行っても勉強が出来るのだと言うことを意識づける必要があると思う。

意見  
生徒の進路選択は、子どもの人格形成の上から自由であり、良い学校、良い環境で学ばせたい、学びたいとの考えは当然である。

しかし、進学率60%台で低迷している問題については、本校（北山）に対する不安要素があるのではないかと、そのあたりを糾明し、村民ぐるみで守っていく義務がある。

意見  
子どもが、行きたいと言う学校を曲げて、進路指導をするとは出来ない。魅力ある北山高校にするために、学校が地域が何をなさねばならないかを考える必要がある。

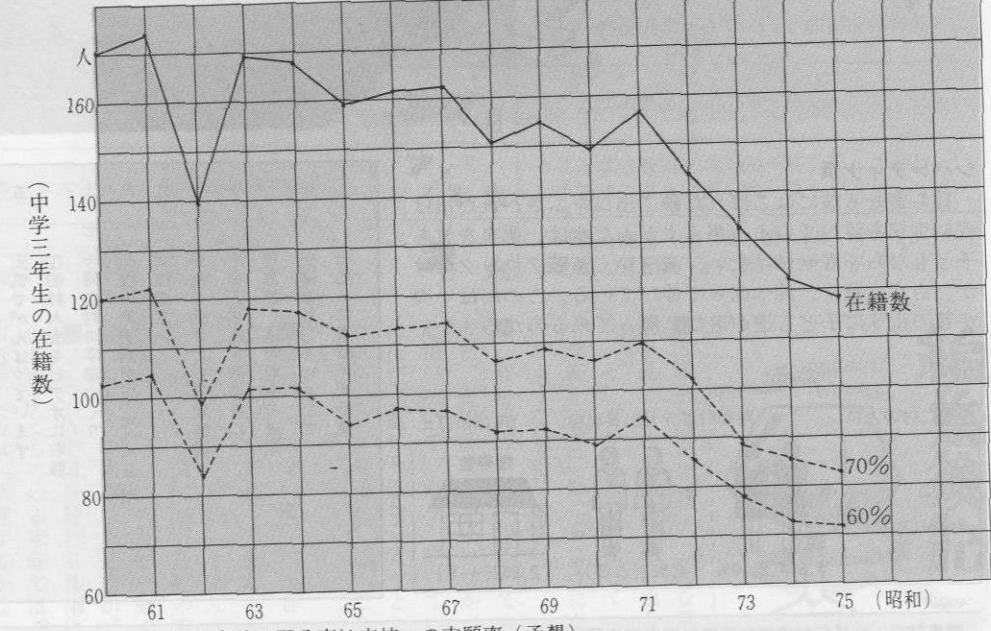
意見  
①本人の立場と保護者の立場

61年度進学状況(高校)

学校名	北山高校	その他高校
兼次中	12	23
今帰仁中	78	39
湧川中	13	3
古字利中	2	4
計	105	69

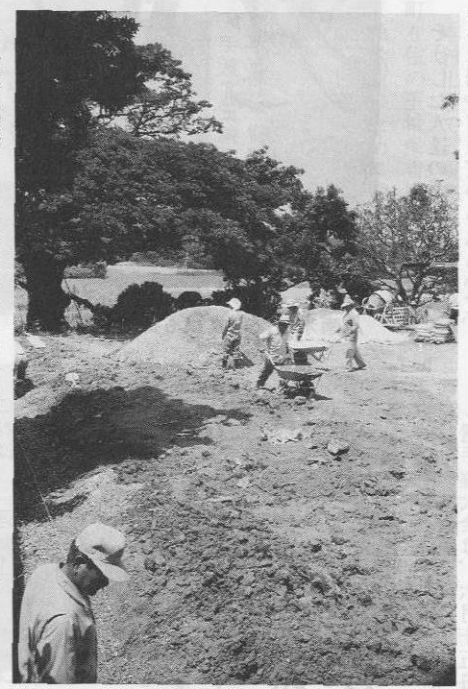
※ 北山高校入学定員 135名  
受験数 111名

今帰仁村の児童生徒の推移 (S60年1月)



# 「赤い羽根」の善意が生きています 与那嶺・仲尾次で子どもの遊び場を手づくり

社会福祉振興の為、さまざまな運動を展開し、おおくの事業と取り組んでいる村社会福祉協議会（松田幸福会長）の昭和六十一年度の「子ども遊び場遊具設置並びに補修事業」を受け、



さらに、字民の協力を得て立派な子どもの遊び場がこのほど与那嶺（平良誠保区長）と字仲尾次（仲村善栄区長）で完成しました。

この遊び場設置補助は、例年行われている「赤い羽根共同募金」の浄財のなかから予算の範囲内で年二ヶ所程完成をさせて

いるものです。

これは、子ども達の遊び場を整備することによって、事故の防止と心身の健全な発達を促進し、併せて地域の子どもの遊び場に遊具設置と補修活動を定着させることによって、健康で明るい環境づくりを目的として行われているものです。

## 与那嶺 子どもの野球場 ゲートボール場 を完成

▶小運動場づくりに余念のない与那嶺区民

与那嶺（平良誠保区長）では、かねて建設中であったゲートボール場兼子どもの野球場を六月六日公民館西側広場に完成をさせました。

これは、村社協が行っている「子どもの遊び場、遊具設置補

助金をきっかけに、字民の出入りによる協力や、重機類等の提供によって完成させたものです。

七九〇㎡の敷地は、きれいに地ならしがされ、小運動場に変



▲ボクのお父さんの作ったアスレチックだぞ!!

## 字仲尾次 アスレチックや ゲートボール場を 手づくり

字仲尾次（仲村善栄区長）では、子ども会育成会より要望のあった「子ども会の遊び場」を五月三十一日、字公民館西側に完成しました。

遊具は、斜めに立てた古い電柱にロープを網目状に張ったアスレチックや、電柱の平均台、ゲートボール場等を備えた立派なものです。

仲村区長は「この遊び場が、ゲートボールのお年寄りとアスレチックの子ども達と世代間の交流の場となることを願っている」と話していました。

尚総工費は七十五万で、そのほとんどが字民の寄附でまかなわれているとのこと。

# 特産品開発に向けて 南米料理の試食会



▲南米料理に食欲も進む参加者

今帰仁村の特産品づくりが必要である...今日までいろいろ話し合いをされてきましたが、具体的に実物をつくり、これを試食することによって、その可能性を検討していく場にしよう、と、五月二十五日、中央公民館に村内の各団体の代表者を招いて、「南米料理の試食会」が行われました。

そうした人達の中には、ふるさとに帰ってきている人もいて、南米で習い覚えた食生活を紹介しますよと島袋清子さん(宇諸志)大城義雄さん(宇崎山)の協力で、牛肉、たまねぎ、トマト等を加えた大型のぎょうざのようなパステス。からいケチャップソースで食べるコシヤ。時間をかけて焼き上げた豚の丸焼きと手づくりのソース等、参加者を楽しませました。

村体協主催の第一回バレーボール選手権大会は、六月十五日北山高校体育館で開催、一般の部に四チーム、中学校の部(男子)三チーム、女子五チームが参加してそれぞれ熱戦が展開されました。

## 第一回今帰仁村バレーボール 選手権大会を開催

中学校の部女子では、参加五チームの中から、今中A、今中Cが勝ち残り決勝戦が行われ、今中Aが二対〇で今中Cを下してあります。

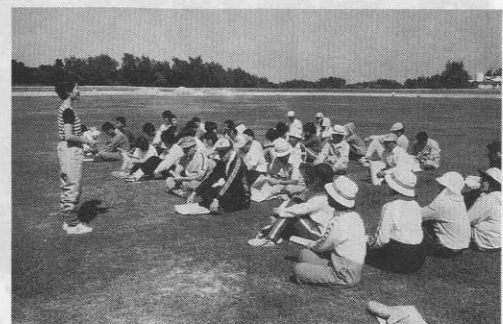


▲決勝の光武対役場の熱戦

## 楽しくかろやかに ジョギング講習会

村教育委員会では、五月十七日、全村民を対象に「ジョギング教室」を開催しました。これは、「運動不足」や「ストレス」の解消や、健康づくり、仲間づくりを目的とした、ジョギング愛好者が増えているが、準備運動や、整理運動を理解し実行している人が少ないと開催

されたものです。スポーツ障害を少なくするために開かれたこの教室には、指導者に、那覇商高の浦崎節子先生(写真)を招いて、北山高ホッケー部を始め、婦人会等約五十名が参加し、村民運動場の芝の上に、楽しい汗を流していました。



仲村美雪さん(今中)がえらばれました。

## 元気でがんばっています

### 在伯村人会をビデオに収録

在ブラジル今帰仁村人会(松本伝忠会長では、去る三月二十三日、第十八回目の親睦会を開催、会の一部始終と懇親会を二本のビデオテープに収録して、役場に届けられました。

例年開催されている親睦会が、郷里今帰仁によせる思いと、村人会の方々が元気で活躍をしておられる様子を知らせるために企画されたものです。また今度の親睦会では役員の変更も行われ、新しい執行体制

- が次のように決っております。
- 会長 嘉陽宗信
  - 副会長 仲松弥吉
  - 会計 大田守久
  - 書記 上地義光
  - 演芸部長 島袋信夫
  - 監査役 長浜盛永、上原栄一
  - 相談役 平良彦栄、仲村豊善、松本新徳、新城精栄、嘉陽宗備、松本伝二、嘉陽宗篤、長浜盛永、玉城幸栄、島袋吉成、島袋豊次郎、諸喜田福三、

## お知らせ

### 在伯今帰仁村人親睦会の ビデオを貸出をします。

- 宗、嘉陽宗進、嘉数ヨシ子、島袋フジ子、嘉数サグ子、上原マツ、嘉陽ミサエ
- (2)かぎやで風、金城節子
  - (3)上り口説 辺野喜マツ
  - (4)今帰仁音頭(作詞嘉陽宗備) 婦人会一同
  - (5)カラオケ 仲松和子
  - (6)踊クワデイサ 城間千代子
  - (7)兄弟小節 嘉数ヨシ子、嘉数サグ子
  - (8)イラブ千鳥節(うずまき) 金城節子
  - (9)白鷺城(日舞) 上地千代子
  - (10)しよんがね節 新城ケイ子
  - (11)海のチンボラガ 城間ナエ子
  - (12)通い船 嘉陽ヨシ子、久場ウシ、嘉陽カマド、仲松直子、川上キク子
  - (13)獅子舞 嘉数ヨシ子、嘉数サグ子
  - (14)下り口説 金城良治
  - (15)てまと節 大城千代子
  - (16)加那よ節 安谷屋忠五郎
  - (17)前え浜節 城間千代子
  - (18)恋ぬ花 新城ケイ子、玉城美代子
  - (19)花風 金城節子
  - (20)鷺の鳥 辺野喜マツ
  - (21)民謡 上間京子
  - (22)カラオケ 仲松タミ子
  - (23)芝居(山原の旅) 上原栄一、嘉陽相備、仲松弥吉、平良ミツエ、嘉陽敏弘、婦人会一同

## 村の後輩の教育のため使ってください 先輩の善意の贈物が続く

ご芳志ありがとうございます



本村出身で、現在吹田市芳野町在住の玉城栄吉氏より、村の子弟教育のために役立てて下さいと、村育英会に対し百万円の寄附がありました。



本村出身で、現在大阪市大正区在住の西平利子氏より、村の子弟教育のために役立てて下さいと村育英会に対し、百万円の寄附がありました。

在伯今帰仁親睦会より送付されましたビデオテープ(VHF)の貸出又は複写をしてあげたいと思います。演題ならびに出演者については次のとおりです。

※詳しくは、村役場総務課 広報係 五六二一〇一

演芸プログラム

- (1)古典音楽斉唱 嘉陽宗信、仲宗根勇、新城文男、仲松弥吉、嘉数角繁、松本伝二、真栄田義正、神谷繁知、川上栄一、上地徳仁、小波津盛

# 今帰仁村の字誌づくり

いま、山原では字誌づくりが盛んである。今帰仁村では謝名や崎山をはじめ、字誌づくりが進められている。今年の秋には「謝名誌」が刊行される予定である。豊かな歴史と文化を伝える今帰仁村の各部落で、自分たちの歴史と文化を記録する字誌づくりが一層盛んになることであろう。



イリムティヌナンマチ(西側の松並木)

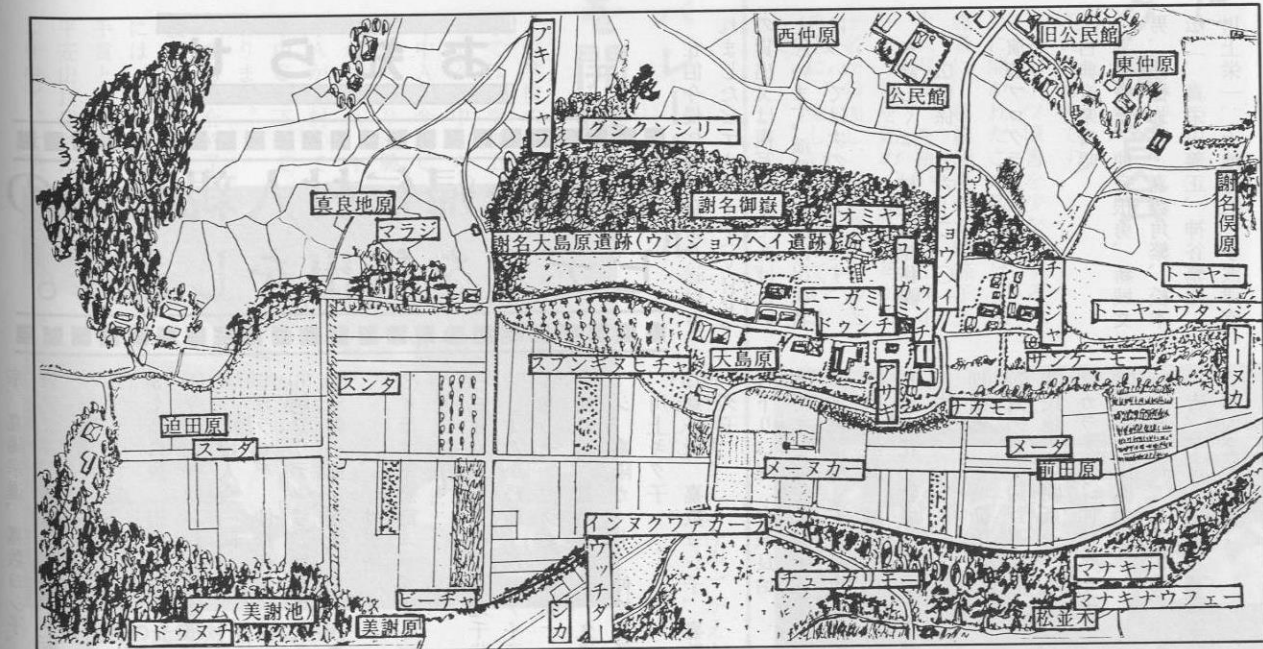
山原の各地で字(アザ)誌づくりが盛んである。今、三〇以上の部落で取り組まれている。沖縄全体では七〇ヶ部落を越すという。今帰仁村では、謝名をはじめ崎山・湧川で字誌づくりの作業が進められている。他の字でも字誌をつくらう、つくりたいという話がよく聞かれる。

字誌が何故このように盛んなのか。その理由のひとつには、急速な時代の変化があげられる。時代の流れと共に忘れ去られていく事がいろいろある。たとえば、言葉(方言)がそうだし、家の作り・神行事・土地・農業・生活習慣などが大きく変化してしまった。明治・大正・昭和の時代を過ごして来られた方々は、自分たちが体験し、見たり聞いたりしてきたことを次の世代に伝えたいと願っている。今、伝えなければと言ふ危機感もある。日頃、明治や大正生まれの方々の話を伺っていると、私達の体験を記録に残して欲しい、子や孫に伝えたい話がいっぱいあると切実に訴えてこられる。先輩たちのこのような思いが、字誌づくりへの動機になっているのだらう。

近年、字誌がつくられていく過程で特徴的なことがいくつかある。そのひとつに編集委員会を設けて、複数のひとたちで編集していく形をとっていることである。もうひとつには、若いひとたちの参加があるということである。若いひとたちの参加によって、資料の収集と整理がうまくいき、さらに自分たちのムラについて先輩から学び、そこでみんなで勉強をする。そのことが自分たちのムラをよく知ると同時に、次の世代への橋渡しをする大きな役目を果たすことになる。そのことがより大事なことである。

## 『謝名誌』づくりでは

そこで、この秋刊行予定の『謝名誌』からいくつか紹介してみます。まず、はじめに小地名について徹底した調査をおこなった。それは自分達のムラをよく知るための基本的な作業である。小地名を地形図に記し、個々の小地名にまつわる様々な話を記録し、写真やスケッチを入れ身近なものにした。



大島原・前田原・美謝原付近の小地名

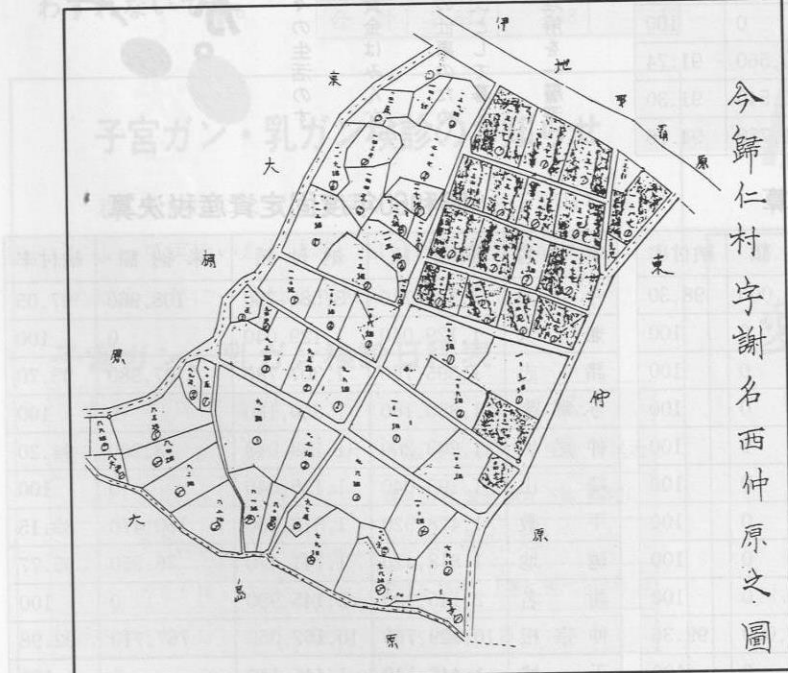


謝名の大先輩たち

各家の写真アルバムは、字誌の基本資料である。大正や昭和から、戦後までもないころの写真が、当時の方々を思い浮かべ、昔話に花が咲き、その時代の服装や家、それに社会情勢を知ることが出来る。

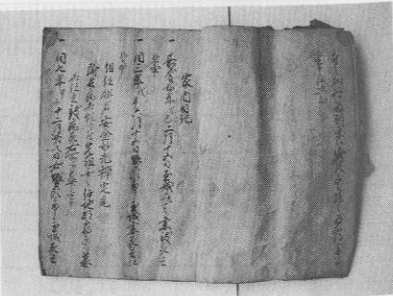
地目・地積・等級・所有者氏名などを具体的に知ることが出来る。「名寄台帳」は、各班に一冊づつあり全部で八冊ある。個人別の土地所有が記され、場所や面積(地積)・地目・等級などがわかる。地籍図は、縮尺二二〇〇分の一の図面である。一六枚の内八枚が残っている。一筆ごとに番地・地目(宅地・畑・田・原・沼池・保安林・山など)・等級が記入されている。

謝名の戦後史料の代表的なもの、一九四七年(昭和二二)に作成された「一筆限調査書(二冊)」と「名寄台帳(八冊)」と、それに小字ごとの地籍図(八枚)である。「一筆限調査書」は、謝名の一地名から一三四〇番地まで順序よく記されている。小字名・地番・



親川ウタ身変根神入費取立簿」もある。意外と足もとの史料の掘り起こしがなされていないのではないか。

か疑問に思っていた。謝名誌づくりの調査で家の移動を調べてみると、そのほとんどが明治以降である。明治以前の移動で年代がはっきりしているのはタンバラ(大城善盛氏宅)で、同治二年(一八六三)ころである。仲原は、おもに大島原や美謝原から移動してきた人たちによって形成された集落である。



家内日記(道光26・1846年写)

1947年(昭和22)作成の地籍図

字誌は、素人の私たちがつくもののである。子や孫たちの次の世代に、現在の私たちが何を伝えたいのか、伝えられるのか、それをムラの多くの人たちで調べ、議論し書きまとめて行くのが字誌だと思う。地域に歴史あり、人に歴史あり。

今帰仁村の各部落で「字誌」に取り組んでみてはどうだろうか。なお、山原の字誌づくりは名護市(市中編室)で積極的に取り組んでおり、来月七月二日(土)には名護市民会館で「第四回字誌づくり研修会」がもたれる。関心のある方は、ぜひ参加してほしいと思う。

村文化財保存調査委員  
仲原弘哲

子宮ガン検診状況(60年度)

Table with 4 columns: 字名, 対象者, 受診者, 要精検者. Lists names and counts for various locations like 今泊, 兼次, etc.

今年も婦人ガンの検診の季節となりました。婦人会の呼びかけにより、毎年、受診者が増えています。...

30歳を過ぎたら定期検診を!!

の結果、ガンの疑いの者が四名発見されました。あなたも定期検診を受け、早期発見につとめて下さい。...

女性のガン 30歳を過ぎたら定期検診を



※健康保険手帳 わすれないでね。

子宮ガン・乳ガン検診のお知らせ

老人保健法による「子宮ガン」検診を下記日程表によって実施いたします。自分の健康を確認するためにも、年に一度は必ず検診を受けて下さい。

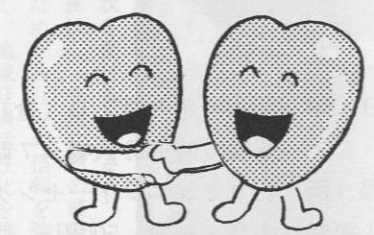
子宮ガン、乳ガン検診日程表

Table with 4 columns: 検診月日, 曜日, 場所, 対象地区. Lists dates and locations for cancer screenings.

自己負担料金 { 30歳以上 400円, 30歳未満 2,000円

- 1. 但し生活保護世帯、村民税非課税に属する者、70歳以上は免除。
2. 今婦仁村国民健康保険の加入者は、被保険者証を持参して下さい。自己負担分は国保より補助があります。

愛! それは献血



《愛の血液助け合い運動》 7月1日~31日

昭和60年度村民税(普徴)決算

Table with 5 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率. Lists tax payment details for various locations.

昭和60年度軽自動車税決算

Table with 5 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率. Lists light vehicle tax payment details.

昭和60年度固定資産税決算

Table with 5 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率. Lists fixed asset tax payment details.

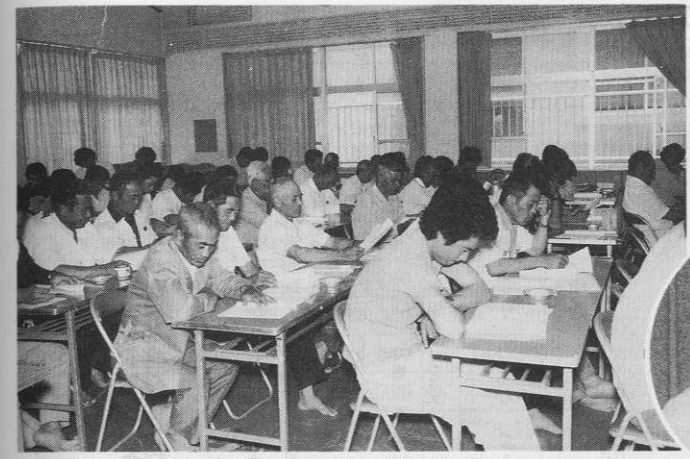
三税の未納額が三、六〇〇千円 あなた!! 納めわすれはありませんか。村では、わたくしたちが豊かで健康な暮しができるように、日々の生活のみずみまで広い範囲にわたり、いろいろな仕事をしていきます。...

# 平良正男氏が漁協長に 村漁協・通常総会で決定

昭和六十年、今帰仁漁業協同組合（喜納一会長、会員一九七名）では、五月三十日、上運天公民館において、昭和六十年度、通常総会を行いました。



報告等を決めた外、青年漁業者の組合加入を積極的に進めると共に、組合員資格審査を平行して行い、組合員に活力を与える等の事業計画を決定したほか、任期満了に伴い、役員改選が行われました。



▲熱心に審議をする組合員（円内は漁協長に送任された平良正男氏）

役員改選は、理事六名、監事三名が執行部案として提示され、これに、組合員が無記名投票により、信否を問うかたちで行われ、さらに選出された理事六名の中から、理事の互選によって新しい漁協長に平良正男氏（字仲宗根二九七）が決まりました。平良氏は、これまでの組合理事経験者の方々、

並びに組合員の御協力をいただいたなら、職務を果たすことができるのではないかと思います。組合員の御協力をお願いします。」と述べ、組合員の団結を訴えました。

## 婦人会 明るく、豊かな、住みよい、村づくりをめざそう

昭和六十一年度、村婦人会、（上地文子会長）の定期総会が五月二十七日、中央公民館ホールで行われました。

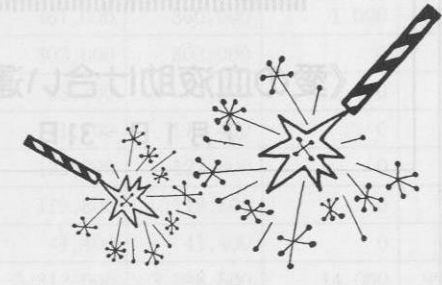
大会では、昭和六十年年度事業報告・決算、昭和六十年年度計画・予算などを審議。また美化コンクールで優秀な成績を納めた、字与那嶺婦人会を表彰しました。

婦人会では、今年もリーダー研修、美化コンクール、「おとば学園」資金造成バザー等を年間計画の中にあけております。また婦人会の目標を「明るい、豊かな住みよい村づくり」としており、その実現のため、組織の強化を図り、婦人問題、青少年問題、環境美化、浄化、生活問題、福祉問題を重点的にとらえ、会員の総力を結集して、事業を推進していくことにしております。

## 楽しいよ!! 全員集合 演劇サークル「あめんぼ座」きたる

村社協と身障者親の会では、演劇サークル「あめんぼ座」（代表者・金城隆子）の協力により、「おとば学園」資金造成チャリティー公演を行います。障害を持つ人の働く場、自立の手助けとなる「おとば学園」の活動にご協力をお願いいたします。

日時 昭和61年8月1日（金）  
午後6時30分入場～7時開演  
場所 村コミュニティセンター  
入場料 中高・一般 500円  
演題 「岩ろうの六人の妃たち」



# 交通事故〇をめぐり 7名、2事業所が受賞

道路交通情勢が、年を追って激化し、「国民皆免許時代」「大量交通時代」を迎えた中、交通安全に対する地域住民の自覚を促し、「交通事故〇地域」を目標に活動が続いている本地区交通安全協会（島崎正吉会長）の定期総会が五月二十一日、本部町農協ホールで行われた。総会では、昭和六十年年度事業経過報告、決算報告等のほか、

- (1) 交通安全教育の強化
  - (2) 街頭指導の強化
  - (3) 交通安全広報の強化
  - (4) 交通安全教育の強化
  - (5) 交通安全教育の強化
- （あわせて各自自治会の有線施設を使用した広報）
- (4) 交通安全母の会等の結成及び指導育成
  - (5) 交通安全母の会等の結成及び指導育成
- 以上のことを重点目標とする昭和六十一年度事業計画（案）が承認されました。
- 席上、交通安全功労者九名、無事故運転九名、地区表彰事業所及び団体五社一団体が表彰されました。
- なお、本村関係の表彰は、次のとおりです。

## 地域の活性化を推進 村商工会通常総会

村内の事業者を対象に、総合的な改善、発達を図るため、幅広い活動を続けている村商工会（会長我喜屋繁氏、会員二百五十八名）の昭和六十一年度、通常総会が五月二十六日、村中央公民館で行われました。



表彰状を受ける上原さん  
喜屋会長は、「今帰仁村の経済発展のため、お互いの信頼を強く持つて、地域経済活性化を推進していきましょう」と会員の結束をうながしました。

次いで、議案審議にうつり、昭和六十年年度事業報告書、収支決算書、貸借対照表、財産目録の承認がされたほか、七月三十一日～八月三日に行われる「海邦国体」リハサル大会への参加。九月の酒田市の交流を兼ねた東北研修等もりこんだ、昭和六十一年度事業計画、収支予算書（案）運営資金の借入限度額を二百万円とする等の議案を原案どおり決定しています。

席上、永年勤続表彰も行われ、事務局補助員の上原洋子さんに我喜屋会長から、賞状と記念品が贈られました。

二十一世紀を担う沖縄県の青少年が心身ともに健やかにたくましく、豊かな人間として成長することを願い、昭和四十三年の発足以来、各方面で活躍を続けている。県青少年育成県民会議の総会が五月三十日、那覇市久茂地公民館ホールで行われました。

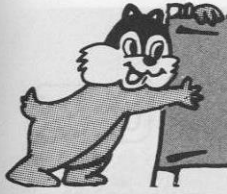
## 嘉陽氏が表彰を受ける 県青少年育成県民会議

本村関係者では、字湧川一七七一、嘉陽宗敬氏が青少年育成者の部で表彰を受けました。

表彰は、昭和五十年から昭和五十七年まで、湧川少年野球チーム



▶表彰状を手にした嘉陽氏



7月1日  
8月1日

# 村民カレンダー



7/1 火	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○手話サークル (19:00~21:00、コミセン) ○高齢者教室 (14:00~コミセン)	17 木	○乳児検診 (13:00~14:00、コミセン)
2 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)	18 金	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン)
3 木		19 土	○健康相談 (9:00~12:00、保健婦室)
4 金	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○子宮ガン検診 (13:00~コミセン)	20 日	○村陸上選手権 (9:00~村営グラウンド) ○婦人バレーボール (9:00~今中体育館)
5 土	○健康相談 (9:00~12:00、保健婦室)	21 月	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○定例区長会 (14:00~2階会議室) ○離乳食実習 (13:00~17:00、中央公民館)
6 日	○衆議院・参議院投票日	22 火	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○手話サークル (19:00~21:00、コミセン) ○子宮ガン検診 (13:00~コミセン)
7 月	○衆議院・参議院開票日 ○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン)	23 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)
8 火	○定例区長会 (14:00~役場会議室) ○ことばの手話 (9:00~16:00、コミセン) ○手話サークル (19:00~16:00、コミセン)	24 木	
9 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン) ○青少協運営委員会 (14:00~コミセン)	25 金	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン)
10 木	○子豚セリ (13:00~家畜市場) ○人権相談 (9:00~コミセン) ○歯科検診 (13:00~14:00、コミセン)	26 土	○健康相談 (9:00~12:00、保健婦室) ○子豚セリ市 (13:00~家畜市場) ○おやつ食実習 (13:00~中央公民館)
11 金	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン)	27 日	
12 土	○健康相談 (9:00~12:00、保健婦室)	28 月	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン)
13 日		29 火	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○手話サークル (19:00~21:00、コミセン)
14 月	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○青年会字懇談会 (20:00~コミセン)	30 水	○心配ごと相談 (13:00~21:00、コミセン) ○全国実業団ホッケー大会 (18:00~コミセン) 監督主将会
15 火	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○手話サークル (19:00~21:00、コミセン) ○子宮ガン検診 (13:00~コミセン)	31 木	全国実業団ホッケー大会開会式 (9:00~運動公園)
16 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン) ○肉用牛セリ市 (11:00~家畜市場) ○歯科検診 (13:00~14:00、コミセン)	8/1 金	○ことばの教室 (9:00~16:00、コミセン) ○全国実業団ホッケー大会 (9:00~運動公園)

■ある広報担当者いわく、広報担当者のメリット①ただで自分の書いたものを出版してもらえる。②どのような会合にもはいっていきける。③どんな人にも、(たとえ偉い人でも)取材に応じてもらえる。等であるそうだが、私は、広報担当者のデメリット、①自分がどのような不利な条件のもとであっても(それがたとえ病気であっても)締切日は待ってこれない。②土曜日、日曜日、五時以降の催物が多い平日の時間内に計画をしていくと、大変ありがたいのですが、どなたかこの一年生広報マンのために、一日八時間労働を考えて下さいませんか。

## 編集後記



■今月号は何を書こうか、いつそう、白いままで出してやろうか、などとよくなやむのがこの編集後記である。しかし読者によく編集後記を読んでいます、と言われるのも又、此の欄であるなら白紙と言う訳にもいくまい。取材中にメモをすることを忘れた月は最悪である。